

未来と古代が響き合う

第4号

平成15年4月17日

日本のふるさと出雲の國づくり

# 新市名称 大募集



新しく生まれる  
みんなのまちに  
名前を付けよう!

## 新市の名称募集を開始

平成17年1月、2市5町が合併し、新しい市が誕生する予定です。

合併の方式は「新設（対等）合併」であるため、新たに新市の名称を制定する必要があり、合併協議会では「新市名称・庁舎検討小委員会」を設けて検討しています。

この検討をする中で、新市の名称にふさわしい優れた名称の候補案をできるだけ幅広く収集するため、2市5町にお住まいの方はもとより、広く全国から名称を募集することとしました。

地域の歴史・文化にちなみ、全国的にもアピールでき、住民が一体感の持てる名称とするため、みなさまからの多数の応募をお待ちしております。（詳しくは8ページをご覧ください。）



### CONTENTS (目次)

第4回合併協議会開催 ————— P2~4

新市建設計画策定に係る

アンケート結果（概要） — P5~7

お知らせボード ————— P8

# 第4回 合併協議会を開催

平成15年3月28日(金)、出雲交流会館2階会議室で開催しました。会議の内容は次のとおりです。

## 報告事項

◇報告第14号

\*第1小委員会報告について

◇報告第15号

\*第2小委員会報告について

◇報告第16号

\*第3小委員会報告について



◇報告第17号

\*新市議会制度検討小委員会報告について

以上4つの小委員会において、正副委員長が決定され、各小委員会の所掌事項や今後の協議の進め方が確認されたことを報告しました。

第1小委員会からの、合併後に旧市町単位で設置することのできる「地域審議会」についての小委員会で協議すべき旨の報告に対し、この問題は、コミュニティや行政組織全体に関わってくる問題であり、さらに国においても地域自治組織のあり方について現在検討されているところでもあるため、もう少し国の法改正の状況などの様子を見たのち法定協議会で議論すべきではないか、との意見が出されました。これについては、今後引き続き検討していくこととしていきます。(小委員会の委員名簿は3ページをご覧ください。)

## 各小委員会の所掌事項

名称	所 掌 事 項	
	新市建設計画関連	合併協定項目関連
第1小委員会	総務・企画、財政、議会及び消防・防災に関する事項の検討	慣行の取扱い、一般職の職員の身分の取扱い、特別職の身分の取扱い、組織及び機構の取扱い、消防・救急の取扱い、地方税の取扱い、各種事務事業の取扱い(広報・広聴、交通政策、国内・国際交流、男女共同参画、情報公開、選挙、地域コミュニティ・行政連絡員、消防・防災)
第2小委員会	住民・福祉及び教育・文化に関する事項の検討	国民健康保険事業の取扱い、介護保険事業の取扱い、各種事務事業の取扱い(住民窓口、保健事業、病院・診療所、障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉、その他の福祉、保育、環境、人権同和、生涯教育、文化・スポーツ、学校教育)
第3小委員会	産業及び建設・上下水道に関する事項の検討	農業委員会委員の定数及び任期の取扱い、各種事務事業の取扱い(農林、水産、観光商工、建設、公営住宅、水道、下水道、都市計画)
新市名称・庁舎検討小委員会		新市の名称、新市の事務所の位置
新市議会制度検討小委員会		議会議員の定数及び任期の取扱い(選挙区制度を含む)

※新市建設計画について、第1・第2・第3小委員会では上記の他、計画全体に関わる基本理念等についても協議します。  
 ※各小委員会の所掌事項は、今後の協議の進展により変わる場合があります。

### ※地域審議会

合併する市町村の協議により、期間を定めて、合併前の市町村の区域を単位として設置できるものです。新市建設計画の執行状況や旧市町村の区域においてのみ行われる事務・事業などに関して、新市の市長の求めに応じ、又は必要に応じて、新市の市長に対し意見を述べる事ができる機関です。

◇報告第18号

\*新市名称・庁舎検討小委員会報告について

次の内容を報告しました。  
 (なお、新市の名称の公募については、議案事項としていきます。)

①「新市の名称」選定スケジュール、公募要領、名称候補選定基準について。

②「新市の事務所の位置」庁舎の各種方式について協議し、今後、住民サービスの利便性や行政運営の効率化の視点から、庁舎の方式について機能やあり方等を含めて検討していくこととなりました。



## 出雲地区合併協議会小委員会委員名簿

			第1小委員会	第2小委員会	第3小委員会	新市議会制度検討小委員会	新市名称・庁舎検討小委員会
出雲市	議会選出	川上 泰徳		○			
		萬代 宣雄	○		○		
	学識経験	江田 小鷹			○	○	
		石飛 博	○				
平田市	議会選出	西田 郁郎		○			◎
		常松 吉幸			○		
	学識経験	日野 恵行	○	○			
		伊路見節夫			○	○	
斐川町	議会選出	熊谷美和子		○			
		飯塚 俊之	◎				○
	学識経験	安食 勲	○		○		
		小島 光郎		○			○
佐田町	議会選出	岡 千代延			◎		
		杉原 章子		◎		○	
	学識経験	原 俊雄	○				
		深井 徹郎			○		
多伎町	議会選出	山本京太郎	○	○			
		渡部 良治			○		○
	学識経験	飯塚 勉		☆		○	
		三島多喜子	○				
湖陵町	議会選出	柳樂 和利			☆		
		坂根 守	○	○			
	学識経験	石飛 正	○			◎	
		石飛工ミ子		○			
大社町	議会選出	石飛 赳			○		○
		森山 克美			○		
	学識経験	石飛三津男	○	○			
		柳樂 和夫	☆			○	
共通委員	議会選出	三原 伸治			○		
		中尾 陽		○			○
	学識経験	佐藤 勝			○		
		濱崎 勇	○	○			
学識経験	小川 峰夫			○		○	
	木村 慎江			○			
学識経験	岩石 秀一	○				○	
	田嶋 義介	○		○		☆	
学識経験	吉原 弘次		○				☆

☆は委員長、◎は副委員長

◆報告第19号  
\*新市建設計画策定に係る住民アンケート結果について  
アンケートは、2市5町にお住まいの18歳以上の方から無作為抽出により選ば

れた16,550名の方に郵送により実施し、6,483名(回収率39.2%)の方から回答をいただきました。ご回答いただいた方々につきましては、お忙しい中、ご協力

をいただきありがとうございます。今後の新市建設計画策定の参考とさせていただきます。(アンケート結果の概要は5ページ以降に掲載)

◆報告第20号  
\*電算システム統合調査・基本計画策定業務中間報告について  
平成14~15年度で実施して

### 議案事項

◆議案第17号  
\*新市の名称の公募について  
報告第18号の新市名称・庁舎検討小委員会の報告を受けて、全国公募を行うこととし、公募要領・名称候補選定基準を決定しました。

### 公募要領

8ページをご覧ください。

### 名称候補選定基準

- ① 地域の歴史、文化にちなんだ名称
- ② 地域が地理的にイメージできる名称
- ③ 地域を全国的にアピールできる名称
- ④ 地域の住民が一体感を持っている名称

### 協議事項

#### ◆協議第9号

\*新市建設計画について(第1・第2・第3小委員会付託)【合併協定項目25】





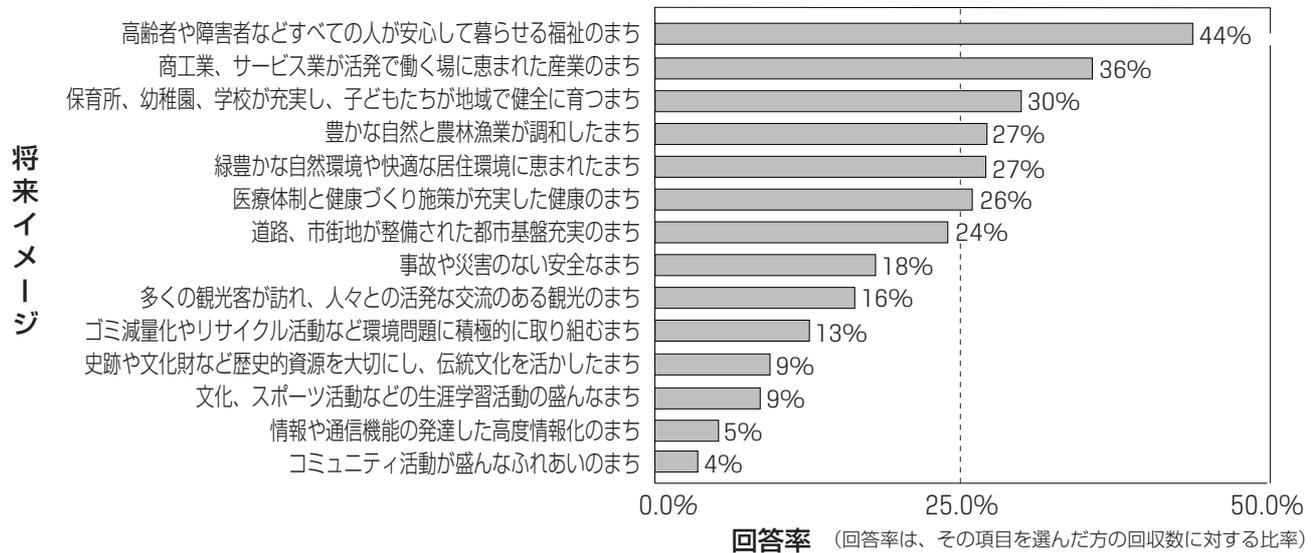
# 新市建設計画策定に係る住民アンケート結果(概要)

本誌3ページの報告第19号「新市建設計画策定に係わる住民アンケート結果について」の附属資料です。

アンケートには約6,500名の方からご回答を頂きました。回答者の性別は、男性46%、女性54%、年齢構成は、18歳～39歳20%、40歳～59歳36%、60歳以上は、44%でした。お住まいの市町では、出雲市41%、平田市、斐川町がともに18%、大社町12%、佐田町、湖陵町が4%、多伎町が3%となっています。

## 新市の将来イメージ

「高齢者や障害者などすべての人が安心して暮らせる福祉のまち」、「商工業、サービス業が活発で働く場に恵まれた産業のまち」、「保育所、幼稚園、学校が充実し、子どもたちが地域で健全に育つまち」が上位を占めています。



## 合併後の新市の取り組むべき施策

「高齢者福祉の充実」が最も要望が多く、続いて「工業の振興」、「下水道の整備」、「医療施設の充実」、「農林漁業の振興」などに多くの要望が寄せられています。

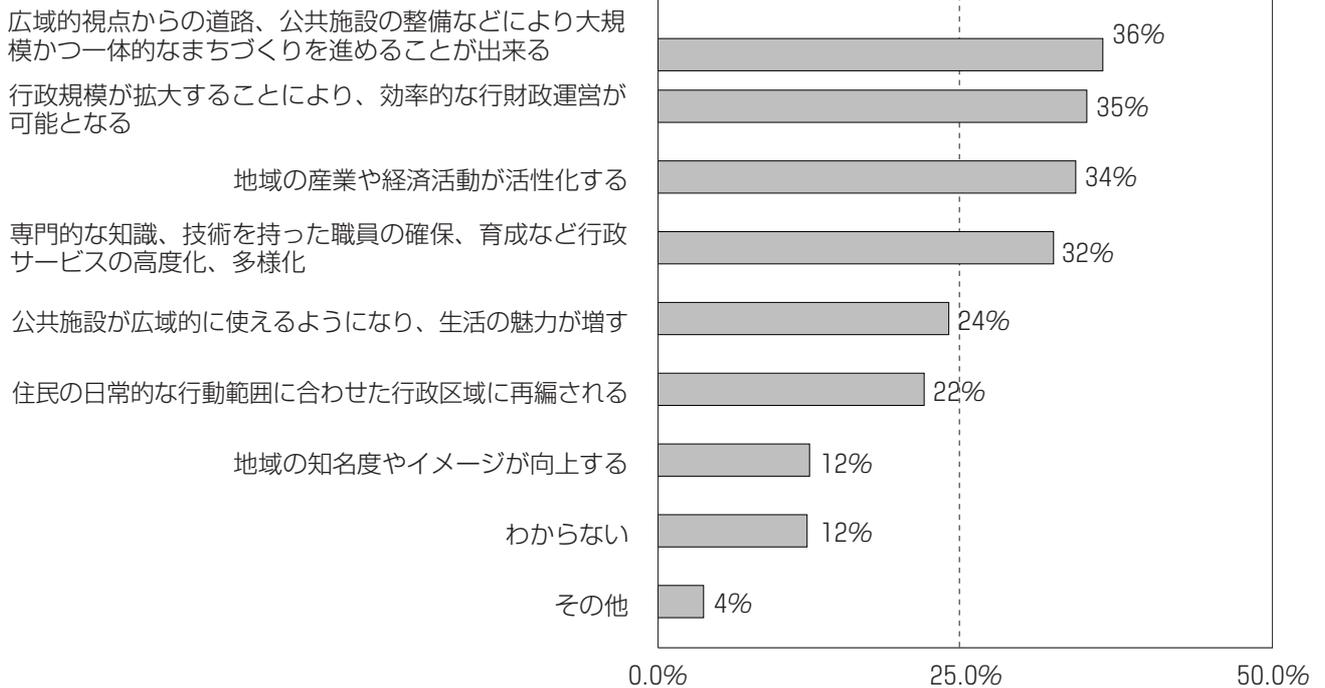
### 新市の取り組むべき事業

(回答率は、その項目を選んだ方の回収数に対する比率)

順位	施策	回答率	順位	施策	回答率
1	高齢者福祉の充実	36%	18	周辺地域の整備	11%
2	工業の振興	27%	19	保健サービスの充実	11%
3	下水道の整備	25%	20	消防防災の充実	11%
4	病院、診療所等の医療施設の充実	24%	21	高校、大学等教育機関の整備充実	10%
5	農林漁業の振興	24%	22	公園、広場などの整備	10%
6	バス、鉄道等の公共交通機関の整備	23%	23	障害者福祉の充実	9%
7	市と町を結ぶ主要な道路の整備	23%	24	文化ホールの整備、文化イベントの開催	8%
8	交通安全対策	23%	25	情報通信基盤の整備	7%
9	ゴミ対策やリサイクルの取り組み	18%	26	歴史資源や文化財の保護、活用	7%
10	子育て支援、児童福祉の充実	18%	27	地域活動、住民参加の促進	6%
11	身近な道路の整備	18%	28	中心市街地の整備	6%
12	商業の振興	18%	29	住宅対策の推進	6%
13	幼稚園、小中学校の施設整備	17%	30	公民館集会所等のコミュニティ施設	4%
14	景観対策や自然環境の保全	15%	31	墓地や火葬場の整備	3%
15	スポーツ、余暇活動のための施設	14%	32	上水道の整備	2%
16	観光の振興	13%	33	その他	1%
17	健康増進施設の充実	13%			

## 合併への期待

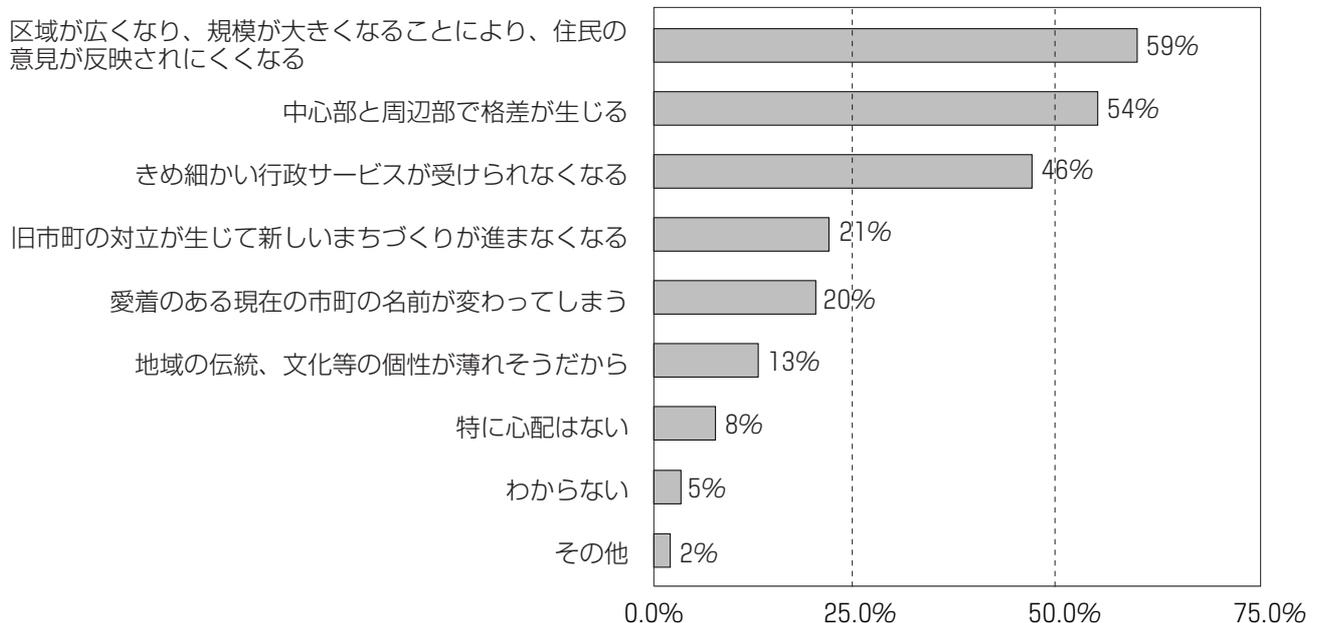
「広域的視点からのまちづくり」、「効率的な行財政運営」、「地域の産業や経済活動の活性化」、「行政サービスの高度化、多様化」に対して多くの期待が寄せられています。



回答率（回答率は、その項目を選んだ方の回収数に対する比率）

## 合併への懸念

「住民の意見が反映されにくくなる」、「中心部と周辺部で格差が生じる」、「きめ細かい行政サービスが受けられなくなる」が上位を占めました。

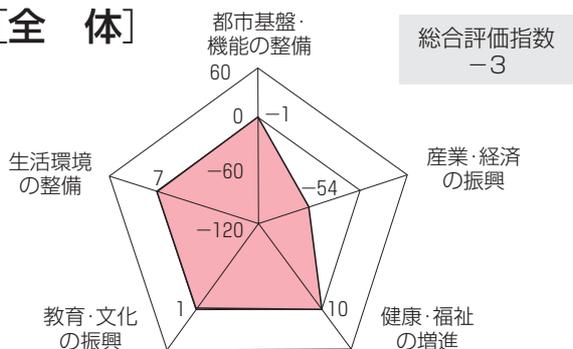


回答率（回答率は、その項目を選んだ方の回収数に対する比率）

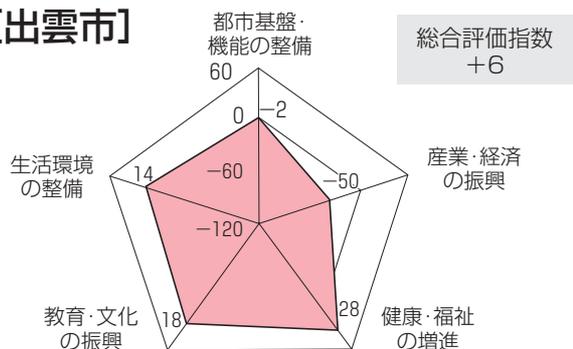


# 住んでいるまちの評価

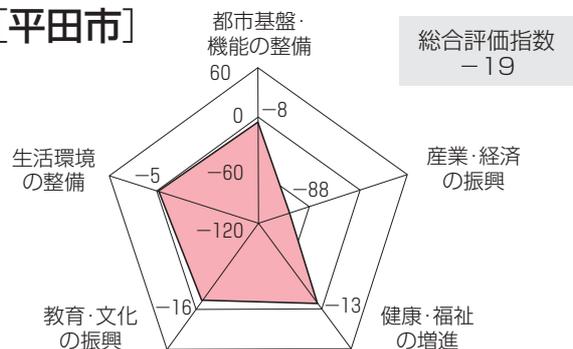
## [全体]



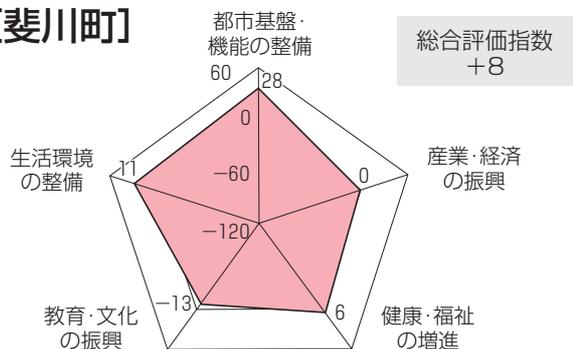
## [出雲市]



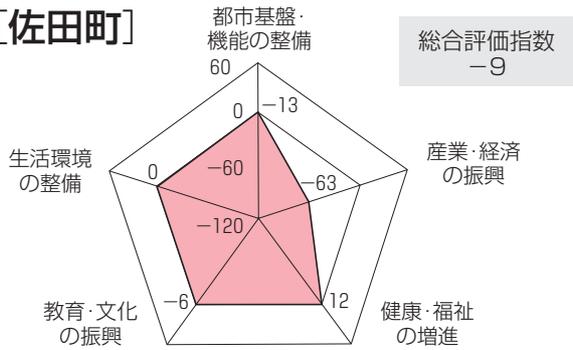
## [平田市]



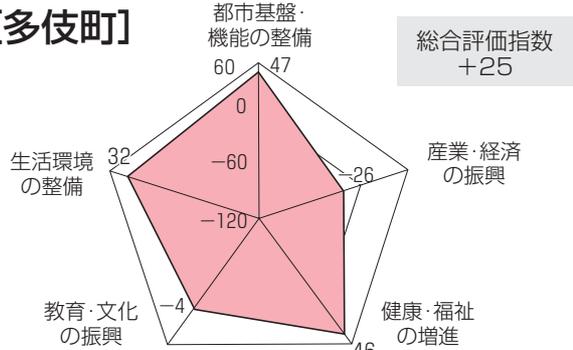
## [斐川町]



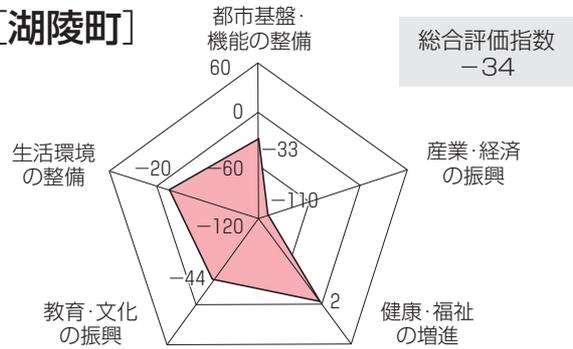
## [佐田町]



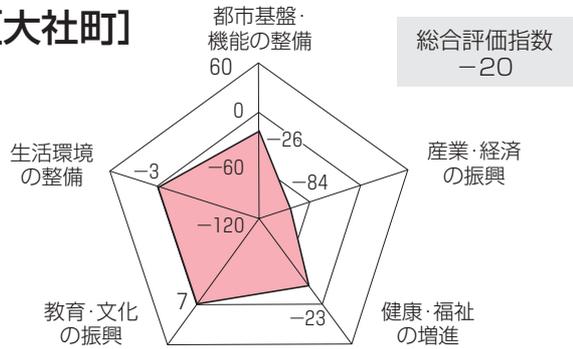
## [多伎町]



## [湖陵町]



## [大社町]



注) グラフの見方: 5角形の面積が多いほど良く、また、正5角形に近いほどバランスが良いと言えます。

# お知らせボード

## ● 新市名称募集開始 ●

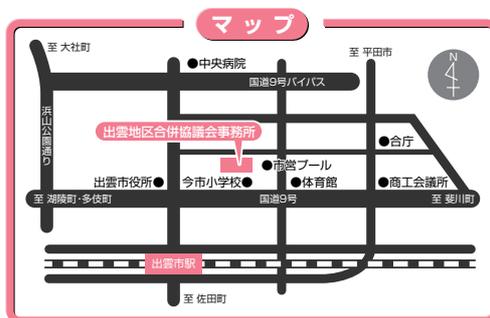
2市5町の合併後の新しい市の名前を募集します。

- 応募資格 全国のどなたでも応募できます。
- 募集期間 平成15年4月18日(金)～平成15年5月31日(土)  
※郵送の場合は、5月31日の消印有効
- 応募方法 「新市の名称」「新市の名称に関するコメント(提案理由)」「住所」「氏名」「電話番号」を明記して、下記の方法で応募してください。  
応募箱は、2市5町の市役所・役場や公共施設に設置してあります。  
(応募箱の設置場所については、2市5町の市役所・役場又は協議会事務局までおたずねください。)  
①専用応募ハガキ(郵送又は応募箱に投函) ②官製ハガキ ③封書  
④ファックス(0853-23-1036) ⑤電子メール(meisyou@izumo-gappei.jp)  
⑥協議会ホームページ(URL <http://www.izumo-gappei.jp>)
- 賞品 応募作品の中から次の賞を選考し、賞品を進呈します。  
①名付け親大賞…… 1名【5万円相当の商品券又は旅行券】  
②名付け親賞……… 5名【1万円相当の2市5町の特産品セット又は図書券等】  
③特別賞………30名【3千円相当の2市5町の特産品セット又は図書券等】
- 応募上の注意 \*新市の名称  
・漢字、ひらがな、カタカナいずれでも結構です。  
漢字にはふりがなを付けてください。(数字・記号は使用できません。)  
・全国の他の市と同じ表記は応募できません。  
(2市5町のいずれかの市町の名称を使用することは構いません。)  
\*新市の名称に関するコメント(提案理由)を記入してください。  
\*1人何点でも応募できますが、同一人の同一名称の応募は1点限り有効です。
- 応募先 〒693-0002出雲市今市町北本町2丁目1番地12  
出雲地区合併協議会事務局  
TEL0853-23-1008 FAX0853-23-1036  
E-mail [meisyou@izumo-gappei.jp](mailto:meisyou@izumo-gappei.jp)(応募専用)  
URL <http://www.izumo-gappei.jp>
- お問い合わせ 出雲地区合併協議会事務局、2市5町の市役所・役場の合併担当課

## ● 次回協議会は5月23日(金) ●

### ■ 第5回協議会

- ・平成15年5月23日(金)  
15:00～
- ・出雲市今市町北本町  
出雲交流会館



●合併協議会は原則的に公開しており、傍聴ができます。詳しくは事務局(電話 0853-23-1008)までお尋ねください。